

■納まり図

■はじめに

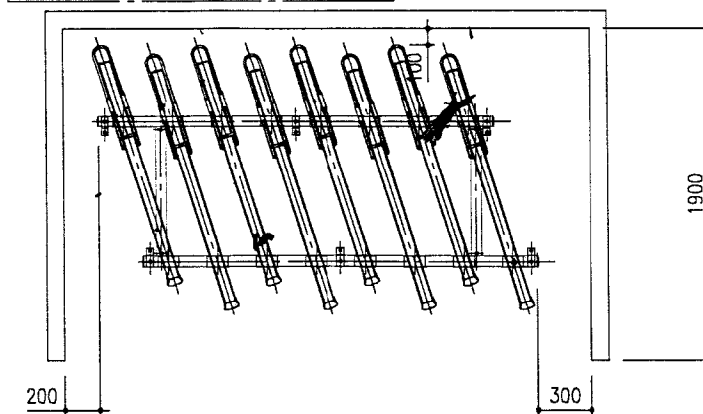
このたびは、新日軽・自転車ラック「アルラック」をお買い上げくださり誠にありがとうございます。正しい施工をしていただくために、当説明書をお読みください。施工終了後、この取説は御施主様に必ずお渡しください。

■施工上の注意事項

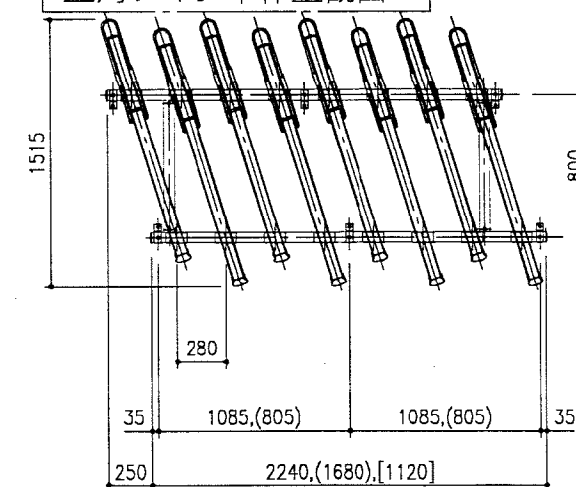
新日軽のアルミ製品はJISの表面処理規定を十分クリアした製品をお届けしていますが、取り扱いによっては異状腐食を起こし思わぬトラブルとなりますので、施工にあたっては次のような点に注意してください。

- ① モルタル用に海砂が使用されますと、塩分が多量に付着していますから腐食の原因になりますのでその使用を避けていただき、十分水洗いしたものを使用してください。
 - ② モルタルやコンクリートの抽出液が工事中にアルミ製品の表面を流れないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になります。
 - ③ モルタルやコンクリートの急結剤は腐食の発生や促進作用があるのでその使用を避けていただき、塩化カルシウムや塩素系の化合物・珪酸ナトリウム等の入っていないものを使用してください。
 - ④ 施工時にアルミ製品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また、表面に傷を付けますと、腐食しやすくなりますので取り扱いには十分注意してください。
 - ⑤ アルミ製品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合にはビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁処理してください。
 - ⑥ 輸入木材には塩素イオン等の腐食成分が多く含まれているものがありますのでその使用を避けていただき、アルミと接触する部分には木材に塗装するようにしてください。
 - ⑦ 腐食の恐れのある接着剤や科学薬品を施工上使用する場合は、アルミ製品と接触しないようにしていただき、接触する部分を完全に養生してください。
 - ⑧ 柱内部にモルタルやコンクリートが入らないように施工時に注意してください。
 - ⑨ 基礎施工の際は地下の埋設物にご注意ください。また寒冷地はその地域にあった基礎工事をしてください。
 - ⑩ 地盤が軟弱な場合は、柱の埋め込み深さ、フーチングの大きさを考慮してください。
- *製品表面に、汚れ、ホコリが付着しないよう施工時には十分注意して取り扱ってください。
*汚れ、ホコリが付着した場合には、軽く水で流すかテープ等の接着面で軽くたたくようにしてください。

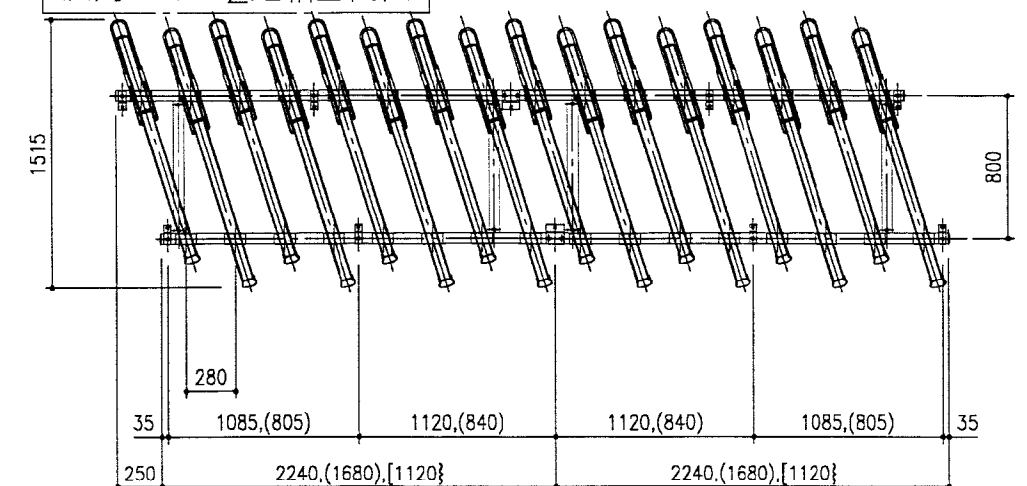
三角タイプ躯体納まり図



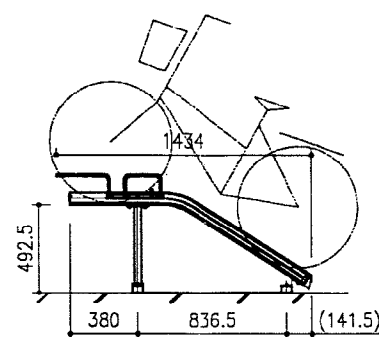
三角タイプ単体上観図



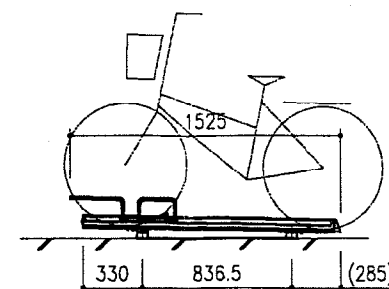
三角タイプ2連結上観図



三角型ハイレール側面図



共通ローレール側面図



■梱包明細

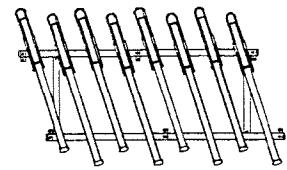
製品記号	製品名称	梱包内容	備考
ENAF D182L	ローレール	ローレール (2)	共通
D183L	ローレール	ローレール (3)	
D182HL	ハイレールL	三角型用ハイレール (2)、支柱 (2)	
D182HR	ハイレールR	三角型用ハイレール (2)、支柱 (2)	三角タイプ用
D183HL	ハイレールL	三角型用ハイレール (3)、支柱 (3)	
D183HR	ハイレールR	三角型用ハイレール (3)、支柱 (3)	
BOX4L	部品箱単体4台用L	部品一式	
BOX4R	部品箱単体4台用R	部品一式	
BOX6L	部品箱単体6台用L	部品一式	
BOX6R	部品箱単体6台用R	部品一式	
BOX8L	部品箱単体8台用L	部品一式	
BOX8R	部品箱単体8台用R	部品一式	
BOXR4L	部品箱連棟4台用L	部品一式	
BOXR4	部品箱連棟4台用R	部品一式	
BOXR6	部品箱連棟6台用L	部品一式	
BOXR6	部品箱連棟6台用R	部品一式	
BOXR8	部品箱連棟8台用L	部品一式	
BOXR8	部品箱連棟8台用R	部品一式	
B4	ベース4台用	ベース横材 (2)、ベース縦材4台用 (2)	共通
B6	ベース6台用	ベース横材 (2)、ベース縦材6台用 (2)	
B8	ベース8台用	ベース横材 (2)、ベース縦材8台用 (2)	

■施工方法

取説番号 ME-1196

1. ベースの部品付け替え (R勝手で使用时)

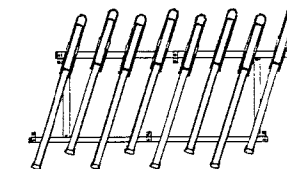
1. 工場出荷時は下記のように左勝手仕様になっております。



左 (L) 勝手仕様

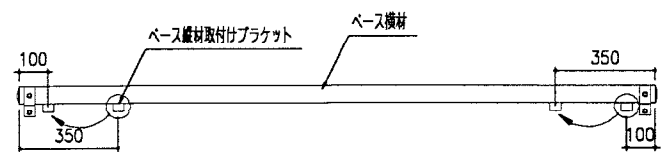
自転車進入方向

右勝手に使用される場合は下記のようにベース縦材取付用ブラケットを付け替えてください。



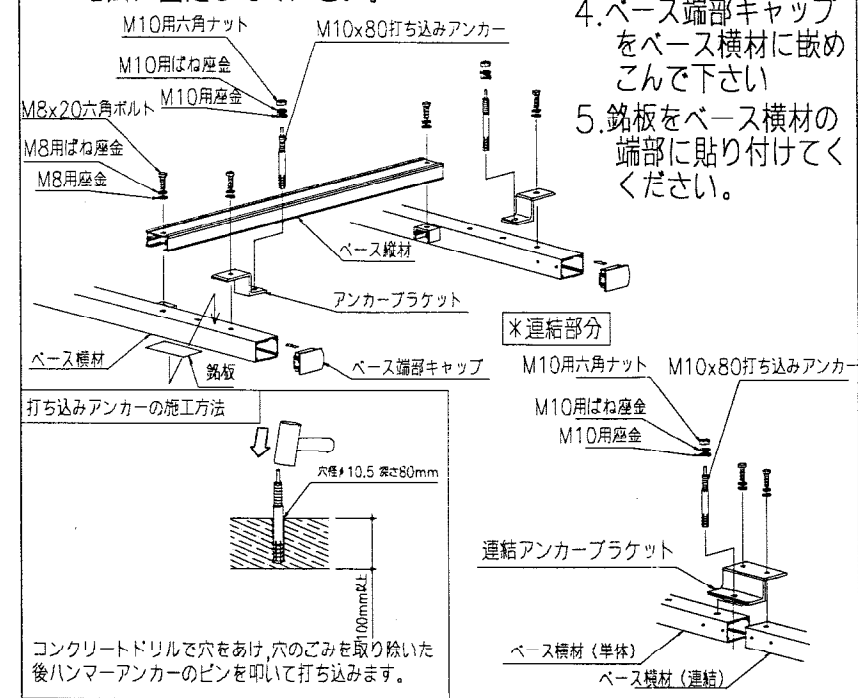
右 (R) 勝手仕様

自転車進入方向

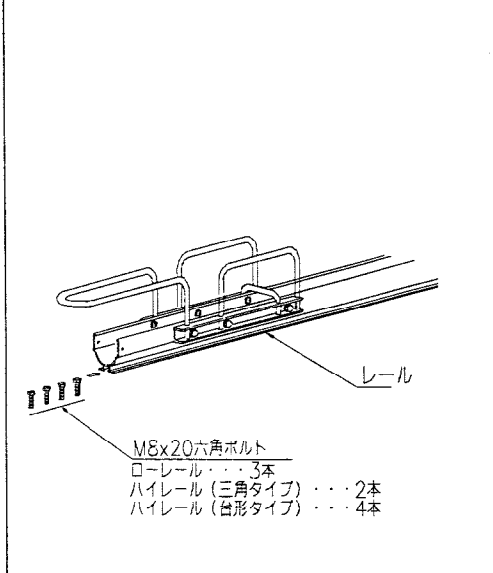


1. ベースの組立

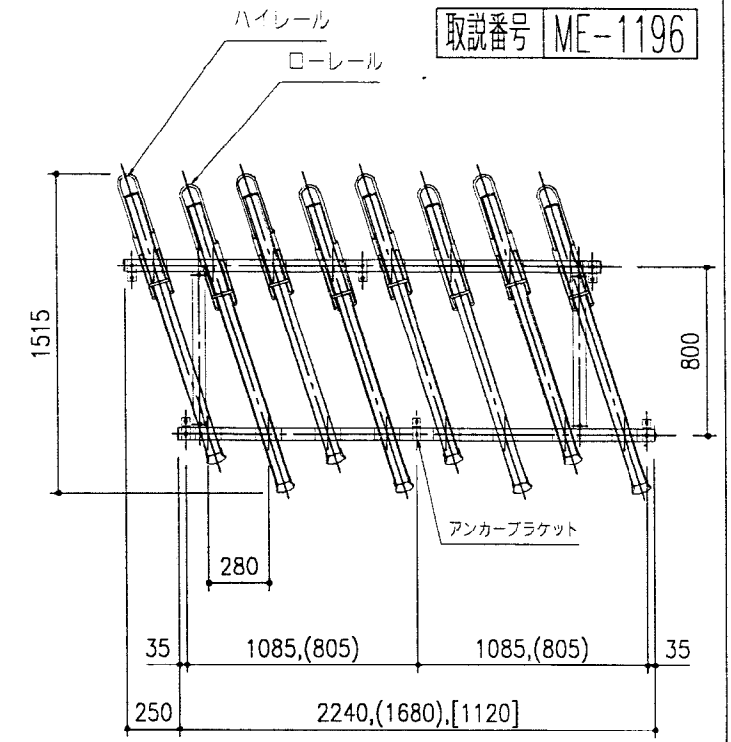
1. ベース縦材をM8x20六角ボルトでベース横材に取付けます。
2. アンカーブラケットをM8x20六角ボルトでベース横材の両端、及び中央 (4台用は両端のみ) に取付けてください。位置は表面の納まり図を参照して下さい。
3. 打ち込みアンカーでアンカーブラケットを施工位置を確認の上地面に固定してください。
4. ベース端部キャップをベース横材に嵌めこんで下さい
5. 銘板をベース横材の端部に貼り付けてください。



2. レールの組立

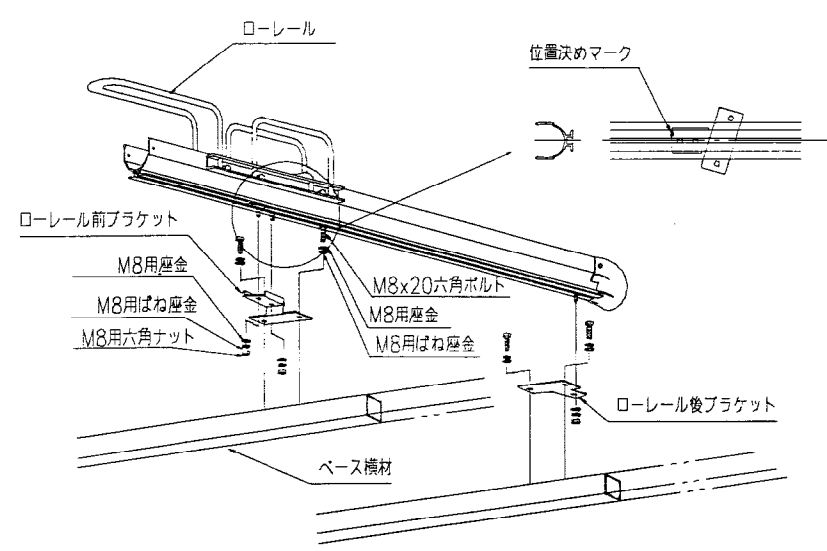


M8x20六角ボルトをレール先端部のボルト溝よりスライドさせて挿入してください。



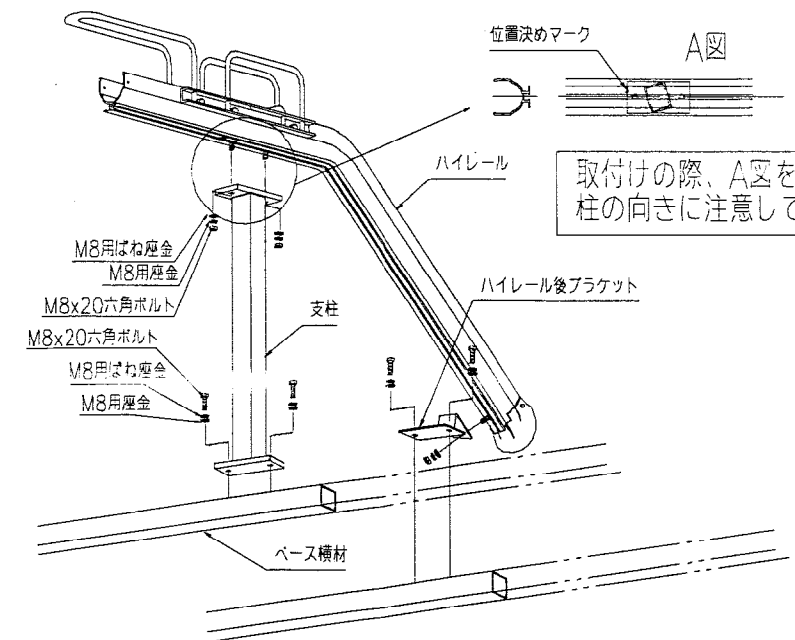
上図のように自転車を入れる方向から見て左端よりハイレール、ローレール、ハイレール・・・の順番でレールを取付けてください。

3. ローレールの取付け



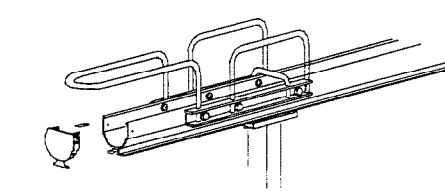
1. ローレール前ブラケット、ローレール後ブラケットをM8x20六角ボルトでベース横材に固定してください。
2. レールに挿入したボルトをブラケットの穴に通してM8用六角ナットで固定してください。この時にレールの下面の位置決めマークに前ブラケットの先端を合わせた上でナットを締めてください。

4-A. ハイレール (三角タイプ) の取付け



1. レール後端の切り欠きからM8x20六角ボルトをボルト溝に差し込んでください。
2. 支柱、ローレール後ブラケットをM8x20六角ボルトでベース横材に固定してください。
3. レールに挿入したボルトをブラケットの穴に通してM8用六角ナットで固定してください。この時にレールの下面の位置決めマークに支柱上部の先端を合わせた上でナットを締めてください。

5. レール端部キャップの取付



レール端部キャップをレールの先端より差し込んで下さい。